

大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例 変更許可申請書 記載例・作成要領 等

(1) 申請様式

特定事業変更許可申請書（第3号様式）

(2) 申請時期

変更許可に該当する事項を変更しようとするとき
（3か月以上前までに）（≒開庁日 60日）

(3) 申請者

第9条第1項の許可を受けた者

(4) 提出部数

2部

(5) 添付書類

許可申請時の書類及び図面のうち変更事項に係る書類及び図面を添付

第3号様式(第12条関係)

特定事業変更許可申請書 (記載例)

令和〇年〇月〇日

大分県知事 殿

住 所 大分市〇〇1丁目1番1号
氏 名 株式会社 大分〇〇
ア 申請者 代表取締役 大分 太郎
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 097(XXX)XXXX

大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例第12条第1項の規定により、特定事業の変更の許可を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

許可番号等 イ	令和〇年〇月〇日 指令環保第〇〇号	
変更の内容 ウ	変 更 後	変 更 前
	特定事業の施行期間の延長 令和〇年〇月〇日まで	令和△年△月△日まで
変更の理由 エ	〇〇工事の施行期間が延長したため	

添付書類及び図面

大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例施行規則第8条第3項各号に掲げる書類及び図面のうち変更事項に係る書類及び図面

【記入要領】

ア 申請者

特定事業許可を受けた者の住所、氏名等を記載すること。

イ 許可番号等

許可指令書の許可年月日及び許可番号を記載すること。

ウ 変更の内容

下記変更事項について、変更後、変更前を記載すること。

エ 変更の理由

変更に至った理由を記載すること。

記

(変更許可に該当する事項)

- (ア) 特定事業区域の位置及び面積
- (イ) 特定事業の用に供する施設の設置に関する計画
- (ウ) 現場事務所の所在地
- (エ) 特定事業場の区域内の土壌の汚染状態についての検査の結果
- (オ) 特定事業に使用される土砂等の量（土砂等の量が増加する場合）
- (カ) 特定事業の施行期間（施行期間を延長するもの）
- (キ) 特定事業が完了した場合における当該特定事業場の構造（一時的たい積事業にあつては、土砂等の最大たい積時における当該特定事業場の構造）
- (ク) 特定事業が施行されている間において特定事業区域内の浸透水を採取するための措置
- (ケ) 特定事業が施行されている間において特定事業場の区域外への土砂等の崩落等の発生を防止するための措置
- (コ) 規則で定める事項
 - a 申請者が条例第 11 条第 1 項第 1 号ホに規定する未成年者（以下「未成年者」という。）である場合にあつては、法定代理人の氏名及び住所
 - b 一時的たい積事業にあつては、土砂等の最大たい積時における土砂等の量

<参考>

新規許可申請時に添付が必要な書類及び図面（条例施行規則第8条第3項各号に掲げる書類及び図面）

- 1 申請者の住民票の写し（法人は登記事項証明書）
- 2 申請者が未成年者の場合、法定代理人の住民票の写し
- 3 特定事業の施行計画書
- 4 特定事業場の位置図及び周辺見取図
- 5 特定事業場の計画平面図及び計画断面図（特定事業の施行前の状況を確認することができるもの）
- 6 特定事業区域の土地の登記事項証明書（申請者が当該土地の所有者でない場合は、当該土地の登記事項証明書及び使用権原を証する書類）及び公図の写し
- 7 土壌の検査試料の採取地点の位置図
- 8 土壌の検査の採取試料ごとに作成した検査試料採取調書（第2号様式）
- 9 土壌の検査に係る計量証明書
- 10 使用される土砂等の量を積算した計算書
- 11 たい積の構造の安定計算を行った場合は、当該安定計算書
- 12 擁壁を用いる場合は、擁壁の断面図
- 13 鉄筋コンクリート造又は無筋コンクリート造の擁壁を用いる場合は、擁壁の概要、構造計画、応力算定及び断面算定を記載した構造計算書